

わる ^{だいじん} 悪い大臣たちは、^{おう} 王さまに^あ 会いにいきました。

「^{おう} 王さま、あなたはだれよりもすばらしい^{かた} 方です。
『^{おう} 王さまだけをおがみなさい』という^{きまり} きまりをつくってはいかがでしょうか？ もしほかの^{もの} ものをおがんだら、^{きびしい} きびしい^{ばつ} ばつをあたえるのです」



^{おう} 王さまは、「うんうん」とうなずきました。

^{だいじん} 大臣たちは、にやっとわらっていきました。
「ほかの^{もの} ものをおが^{ひと} む人は、
だれでもライオン^の のあな^な に投げこみましょう」



「なるほど、それはいい^{かんが} 考えだ」



ダニエルは、
あたら新しいきまりが
できたことを
し知っていました。

それでもダニエルは、
かみ神さまにお祈りすることを
やめません。

わる悪い大臣たちが、
ダニエルのいのお祈りを
み見ていました。



だいじん大臣たちは、おう王さまに知らせにいきました。

「ダニエルがいの祈っています。おう王さまよりも
かみ神さまのほうがえらいとおも思っているのです」



おう王さまは、だいじん大臣たちのわる悪きにくみに気がつきました。